

公 告

『日本医史学雑誌』第四六巻第二号(平成二二年六月二〇日発行)に掲載された吉田洋一論文「亀井南冥の医学思想」は、著者が「本稿は『洋学』八(平成二二年三月一〇日刊・洋学史学会編)の同名論文に加筆・修正を加えたものである」と但書きを付しているが、両論文を慎重に比較検討した結果、一言半句の相違も認められない全くの同一論文であると認定した。

編集委員会はこの結論にもとづいて、本論文を学会誌から削除することに決定した。よって該論文のしめる一五五ページから一七六ページまでに文字は存在せず、白紙として取扱うものであることを確認した。

会員各位におかれては該論文を参照、または該論文からの引用は行わないよう要請するものである。また著者においても、該論文は『日本医史学雑誌』とは関係のないものとして取扱うことを要望する。

「本誌に掲載する論文は医史学研究に貢献しうるもので他誌に未発表のものとする」(投稿規定第一項)とあるように、このことはとくに原著論文や研究ノートにおいてはきびしく要求されるべき最低の要件である。今後の投稿にあたっては研究者としてのモラルを逸脱することなく、この要件を厳守されんことをつよく要望するものである。

平成二二年八月一日

日本医史学雑誌編集委員会